

社協 鶺 二 だ よ り

(川崎・三ツ池・各務原)

第67号

令和 2 年 7 月 1 日 発行
発行 鶺沼第二地区社会福祉協議会
編集 広 報 委 員 会

『令和2年度の活動に向けて』

鶺二地区社協

会長 井戸田 直人



【方針】

鶺二地区社協は、地域に暮らすすべての住民が、美しく優しい心を寄せ合い、お互いさまの精神を育み、生き生きと自立した生活を送ることができる街を目指し、活動を推進してまいります。

【福祉活動推進の四本柱】

「住民お互いさま活動」

昨年度は、「夢を実現プロジェクト事業」を活用し、周知活動の一環としておたすけ隊員用のベストを購入しました。結果、昨年度の依頼件数は大幅に伸びました。今年度も引き続き周知活動に

力を入れ、住民お互いさま活動の充実を図ってまいります。

「人づくり」

「福祉は人から」と言うように、活動を発展させるには、地域のいろいろな技術・知識を持った人たちを活動に結び付けたり、活動に参加できる機会を設けたりして、地区社協に必要な人材を育て、ウハウを活かす工夫を各自自治会と協力して推進してまいります。

「多くの人たちの参加」

地域のさまざまな団体と個人が横の連携を取り、高齢者から子供まで幅広い年齢層が協力し合って福祉活動を展開します。このことで、“ふれあい・ささえあい・協力する”精神をつちかっけてまいります。福祉活動を有効に進めるため、より多くの人たちが参加できるように展開してまいります。

「ボランティアハウスの充実」

七つのボランティアハウスがあり、運営を続けています。ボランティアハウスを運営している代表者、そしてスタッフの皆様への活動には感謝の念でいっぱい。鶺二地区社協は、今年度も皆さんの活動を応援してまいります。

鶺二地区社協からのお知らせ

新型コロナウイルスの感染対策の緊急事態宣言が、皆様のご協力により解除され、6月からは学校も再開されました。

鶺二地区社協の今年度の行事については、三つの密（密集・密接・密閉）をさけるなど、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかりとることが難しいので当面は中止とします。今後、行事が実施できるようになりましたら、その都度回覧にてご案内差し上げますのでご了承願います。

鶺二地区社協 会長 井戸田 直人

新任役員紹介

○鶴二地区社協 会長



井戸田 直人

○副会長(3名)



川崎地区長 角井 寿規



三ツ池地区長 堀 正明



各務原地区長 矢田 法久

○住民お互いさま活動



各務原町担当 伊藤 浩

○民生 児童委員紹介

(鶴沼西地区 民生児童委員協議会)

昨年度十二月より変わられた皆さまです。三年間お世話になります。 「敬称略」

※川崎町

- 廣井 清(川崎 北)
- 仙石 弘司(川崎 南)

※三ツ池町

- 竹山 恵子(東一・二・三)
- 柏木 真実(西一・四)
- 國居 神子(西二・三)
- 磯野 満(南一)
- 石黒 忠(南二・五)
- 未定 (南三・四)

※各務原町

- 田川 恵子(一パークホームズ)
 - 飯田 義美(五・六)
 - 水野 満夫(三東・三西)
 - 河村 文彦(二東・二南)
 - 石井 文雄(二西・二中央)
 - 植村 英志(九)
 - 辻 美治(四東)
 - 高垣 正秋(四西)
 - 堀江 千草
- (主任児童委員・鶴一小校区)

市民に寄り添う活動報告

手作りマスクの縫製

この度のご紹介は、新型コロナウイルスにより三ヶ月あまりマスク不足の日々が続きました。そこで手作りマスクに取り組まれた平下・桜井さんをご紹介します。

鶴二地区社

協お助け隊に協力要請があり、お助け隊員のご協力で各務原市まで届けることができました。



このマスクは「新型コロナウイルス感染症の予防に役立ててください」と市民の皆さまからご寄付いただいたものです。このマスクは、洗濯*をしてからご使用願います。
*手洗いをお勧めします。

みなさんと笑顔でお会いできる日が来ますように
各務原市社会福祉協議会
市民ボランティア部
電話 0570-22-1111



玄関ドアの鍵の修理

鍵をかけて外出して帰ったが玄関が開かない。そこで登場したのが、電気等に詳しい糸川さんにお願いをし、愛用の道具で見事修理されました。



地域の身近な相談窓口

市内には7つの地域包括支援センターがあり、「地域包括支援センター」とは、ご本人やご家族の生活上の相談に応じて、各種保健福祉サービスを紹介し、関係機関との調整を行う施設です。

鶺二地区社協の地区(川崎・三ツ池・各務原)は、「フェニックス・かかみ野」が担当します。

主な業務は、下記のとおりです。

各務原市地域包括支援センター フェニックス・かかみ野

相談は無料です

プライバシーは厳守します



担当校区	鶺沼第二小 陵南小 中央小の一部 自由学区
住所	各務原市鶺沼各務原町6-50 「メディカルセンターフェニックス1F」
電話	(058)-384-8844



まずはお気軽にご相談ください

鶴沼第二地区社協の 住民お互いさま活動

困っていることは
ございませんか？

が始まりました。

- ・利用料は原則無料ですが、実費がかかる場合はご負担いただきます。
- ・状況によっては、お引き受けできない場合がございます。ご了承ください。



■おたすけできる例



ゴミ出し



郵便物の投函



網戸の取り外し



電球の交換



将棋・囲碁のお相手



ペットのお世話



買い物



お話し相手



簡単な草抜き



花の水やり



見守り



片付けの手伝い



パソコン・スマホの操作



エアコンフィルター掃除



果物の収穫



ボタン付け

保存版

見える所に貼ってください。

■お問い合わせ・お申し込み（令和2年度）

- 各務原市社会福祉協議会 田中新樹 ☎383-7610
 川崎町担当：小澤次郎 ☎383-0397・090-6592-7156
 三ツ池町担当：櫻井利章 ☎385-0735・090-1288-9532
 各務原町担当：伊藤 浩 ☎370-0813・080-3070-7779

■住民お互いさま活動とは

生活の中で起こる「ちょっとした困りごと」を地域の中で、気軽に相談し互いに助け合うことを目的とする、鶴沼第二地区社会福祉協議会の活動です。

おたすけ隊員

